

様式第2号(第5条関係)

事業計画書

1 申請人の概要

フリガナ 法人名・屋号	
フリガナ 代表者氏名	
所在地(事業実施地)	〒 -
TEL / FAX	/
E - m a i l	
職 歴	年 月 日
	年 月 日
	年 月 日
	年 月 日
事業形態	<input type="checkbox"/> 法人 <input type="checkbox"/> 個人事業 <input type="checkbox"/> その他()
開業・設立・新事業展開の日(予定日)	年 月 日
資本金・出資金	円
株主・出資者数	名
役員・従業員数	合計 名(役員 名・従業員 名)
業 種	
許認可・免許等 (必要な場合のみ)	許認可・免許等名称： 取得見込み時期：
主な取引先	

2 実施する事業の内容

<p>事業目的</p>	
<p>現状と課題</p>	
<p>事業内容</p>	<p>場所、対象者、実施方法、他団体等との連携など事業の実施内容を具体的に記載してください。</p>
<p>事業実施による効果</p>	<p>必要性 ・地域経済の活性化又は地域課題の解決に資する事業であるか。 ・十分な事業実施の見込みはあるか。 (事業の必要性について上記の観点からわかりやすく記載してください。)</p> <p>地域性 ・地域の特性や資源を生かすための観点や工夫がみられるか。 ・地域の実情を踏まえた課題解決の取り組みとして評価できるか。 (事業の地域性について上記の観点からわかりやすく記載してください。)</p> <p>継続・発展性 ・事業が継続できる十分な根拠はあるか。 ・他の事業者(団体)や地域への波及効果が期待できるか。 (事業の継続・発展性について上記の観点からわかりやすく記載してください。)</p>

	<p>先導性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 独創的な取り組みであるか。 ・ 他のモデルケースとなり得る事業か。 <p>(事業の先導性について上記の観点からわかりやすく記載してください。)</p>
事業実施体制	
寄附金が目標金額に到達しなかった場合の不足資金の調達方法	<p>1 . 自己資金</p> <p>2 . 金融機関からの借入</p> <p>3 . その他()</p>
寄附者への事業報告	<p>回数：年間 回</p> <p>方法：電子媒体・紙媒体・その他()</p>
事業の広報・PRの工夫(寄附金募集のための工夫)	

3 事業実施上の問題点・リスク及び対策

--

4 事業実施年間スケジュール

4月	
5月	
6月	
7月	
8月	
9月	
10月	
11月	
12月	
1月	
2月	
3月	
その他特記事項	

5 利益計画書

(単位：千円)

項目	目標額					
	当期		翌期		翌々期	
自 至	年 年	月 月	年 年	月 月	年 年	月 月
売上高						
売上原価						
商品仕入						
外注費						
販売費・ 一般管理費						
人件費						
減価償却費						
広告宣伝費						
光熱費						
その他						
営業利益 - (+)						
営業外収益 受取利息等						
営業外費用 支払利息等						
経常利益 + -						
特別利益						
特別損失						

6 補助対象事業収支予算書

収 入

(単位：千円)

項 目	予 算 額	備 考
補助金		
自己資金		
借入金		
合 計		

支 出

(単位：千円)

項 目	予 算 額 (税 抜)	うち補助 対象経費	内 容	積算根拠	備 考
合 計					